



暴風と高波及び大雨に係る 鳥取県災害警戒連絡会議

【日 時】令和2年4月13日(月)午前11時00分～

【場 所】災害対策本部室（県庁第2庁舎3階）

【参加者】知事、副知事、統轄監、危機管理局、令和新時代創造本部、交流人口拡大本部、総務部、地域づくり推進部、福祉保健部、子育て・人財局、生活環境部、商工労働部、農林水産部、県土整備部、企業局、教育委員会、鳥取地方気象台、中国電力鳥取支社、NTT西日本鳥取支店

*** 各総合事務所、市町村、消防局には映像配信。**

会議内容

- 1 最新の気象状況及び今後の予測等
- 2 市町村・県民への注意喚起等
- 3 警戒・即応体制の保持

1 最新の気象状況及び今後の予測等

令和2年4月13日11時00分

鳥取地方気象台

防災バーチャート

令和2年4月13日10時現在

		13日					14日								
		9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-3時	3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	
		昼前	昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く	未明	明け方	朝	昼前	昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く	
大雨(浸水) (ミリ)	東部	20	20	20	10	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
	中・西部	20	20	20	10	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
洪水	東部	注	注	注	注	注									
	中・西部	注	注	注	注	注									
大雨(土砂)	東部	注	警	警	警	警	注	注							
	中・西部	注	警	警	警	警	注	注							
暴風 (メートル)	東部	陸上	18 ↓	20 ↓	20 ↓	20 ↓	20 ↓	15 ↓	12 ↓	10 ↓	7 ↻	7 ↻	7 →	5 ↻	5 ↻
		海上	20 ↻	23 ↓	23 ↓	23 ↓	23 ↓	18 ↓	15 ↓	10 ↓	7 ↻	8 →	9 →	9 →	9 →
	中・西部	陸上	18 ↓	18 ↓	18 ↓	18 ↓	15 ↓	15 ↓	12 ↓	10 ↓	7 ↻	7 ↻	7 →	5 ↑	5 ↑
		海上	20 ↻	23 ↓	23 ↓	23 ↓	23 ↓	18 ↓	15 ↓	10 ↓	7 ↻	8 →	9 →	9 →	9 →
波浪 (メートル)	東部	5	6	6	6	6	5	4	3	3	2.5	2	2	2	
	中・西部	5	6	6	6	6	5	4	3	3	2.5	2	2	2	
雷	鳥取県	注	注	注											

警報級 注意報級

【雨の予想】

13日12時から14日12時までに予想される
24時間降水量は多い所で
全域:70ミリ

※山地では下層寒気の影響で14日未明まで降雪の
可能性があります。

13日12時から14日12時までに予想される
24時間降雪量は山地で5センチ程度

【風の予想】

13日に予想される最大風速(最大瞬間風速)
東部 陸上20メートル(35メートル)
海上23メートル(35メートル)
西部 陸上18メートル(30メートル)
海上23メートル(35メートル)

【波の予想】

13日に予想される波の高さ 全域:6メートル

防災事項

- 北寄りの風の影響で山地を中心に大雨となっており、今後も雨が続き総降水量が多くなる見込みです。実況により土砂災害警戒情報を発表する可能性があります。
- 低気圧の動きが遅く、東部の沿岸部を中心に北寄りの暴風が長時間続く可能性があります。
- 13日昼過ぎから夜遅くにかけて大しけとなる見込みです。

○対応体制の整備

- 要員の確保、復旧資機材の準備状況の確認などにより、停電が発生した際、迅速に対応にあたる体制を整備しておく。
- 停電の発生状況、電力設備の被害状況などを踏まえて「警戒体制」「非常体制」「特別非常体制」と、体制を移行することで事態に即応していく。

○停電の早期復旧に向けた取組み及び迅速な情報発信

- 停電が発生した場合には、安全確保を前提に速やかに要員を現地に派遣して被害状況の確認、原因の特定を進めたうえで、復旧作業に取り組む。
- 停電の状況について、停電情報アプリ、ホームページ、S N S等を活用して積極的かつ正確に情報発信を行う。

○鳥取県との連携

- 停電発生状況については、鳥取県危機管理局に情報提供する。状況を踏まえ、県災害対策本部に当社リエゾンを派遣し、各種情報の共有・協議を行うことで、迅速な対応につなげる。

NTT西日本対策状況（4 / 13 9 : 30）

災害対策機器点検・準備実施中

災害対策機器名
小型ポータブル衛星（地球局）
インバータ発電機 2 KVA（小型ポータブル衛星用）
携帯型発電機 0.3 KVA
サバイバル電源 4.4 KWh
Phantom4（鳥取） MATRICE210(鳥取)
TZ-403D（災害対策用加入者系無線システム）

災害対策機器名
移動電源車（50KVA）
移動電源車（1000KVA）
移動電源車（150KVA）
可搬形整流装置(15A)
可搬形整流装置(40A)
可搬形整流装置(40A)
可搬形整流装置（100A）架のみ
可搬形発電装置(25KVA)
携帯用発電機(13KVA)
携帯用発電機（12KVA）
携帯用発電機（12KVA）

関係部指示事項

- ・鳥取県へのリエゾン派遣の準備を実施すること。
- ・風速 10 mを超える場合、高所作業車を使用する工事は延期すること。
- ・設備の異常等あれば、緊急連絡系統に則り、エスカレーションを実施すること。
- ・強風がおさまった後、重要ルートのパトロールを実施すること。

○両社との災害時連携協定に基づき必要に応じて、以下の対応を行う

1 連絡体制及び情報共有

- ・緊急連絡先情報を共有 ⇒ **実施済**
- ・必要に応じて県にリエゾンを派遣（災害対策本部が設置された場合など）
- ・災害の発生時にドローン、ヘリコプター等を活用した必要な災害情報の共有

2 早期復旧のための支援及び協力

- ・早期の停電、通信障害復旧のために必要と認められるときは、県が復旧作業の支援及び復旧の支障となる障害物の除去作業に協力
（県の管理外の施設に関する場合又は県以外の者の協力が必要な場合は、県が市町村等関係者と協議の上、可能な範囲で関係者が両社に協力するよう必要な対応を行う）
⇒ **塩害発生時の設備洗浄等への協力を要する場合は、県が市町村等に協力を要請**
- ・大規模停電又は通信障害が発生した場合の復旧見込みについて、県と両社で情報共有を行うとともに、県民への適切な情報提供等を行う

2 市町村・県民への注意喚起等

(1) 市町村への依頼事項(その1)

■ 市町村における対応の徹底

誰ひとり逃げ遅れることなく安全に避難する意識を住民一人ひとりが持つよう、以下の点などを改めて住民に周知してください。

- 早め早めに安全な場所に避難すること（自主避難含む）
- 「警戒レベル4」で、**全員避難**すること〈今シーズンから導入〉
- 防災・気象情報をこまめにチェックすること など

避難情報の発信については、従来どおり、次の点にも留意してください。

- 早期の発出
- 様々な手段を用いて、確実に住民へ伝達
- 夜間の状況を予測して早めに発出の判断

※状況が急変した場合には、夜間でも避難情報の発出は必要

○避難所における新型コロナウイルスへの対応について

- 可能な限り多くの避難所開設
- 避難者の健康状態の確認
- 頻繁な手洗い、咳エチケット等の基本的な衛生対策の徹底 など。

2 市町村・県民への注意喚起等

(1) 市町村への依頼事項(その2)

<浸水リスクが高い地域の対策>

過去に浸水被害があった地域など、対策の再確認をお願いします。

- ・詰まりやすい用水路の点検や清掃
- ・水位計や監視カメラがない中小河川の状況を収集する体制、連絡系統の確認
- ・必要に応じて排水ポンプ車の要請 など

<避難情報の判断にあたっての情報収集>

必要に応じて県へ助言を求めてください。

<初動体制の速やかな確立>

気象情報の収集伝達、職員参集体制の確認等

<迅速な避難体制の確立>

避難勧告等発令基準や消防団等への連絡手段の確認、ハザードマップの活用等

<避難行動要支援者等の支援対策の強化>

該当施設等への情報伝達体制、避難誘導上の配慮等の確認等

<被害規模の早期把握と迅速な報告>

2 市町村・県民への注意喚起等

(2) 県民への注意喚起等

- 市町村は防災行政無線等、県はホームページやあんしんトリピーメール、あんしんトリピーなび等を活用して県民の皆さまに警戒するよう注意喚起するとともに、県のホームページで公共交通機関の運行情報等を随時更新します。
- 県民の皆さまにあっては、最新の気象情報を確認するとともに、身の危険を感じたり、市町村からの避難勧告等があった場合は、あわてず速やかに避難してください。

ホームページ「とりネット」



「あんしんトリピーメール」

スマホや携帯電話等に
気象情報や防災情報等
を配信



アプリ「あんしんトリピーなび」

鳥取県が提供する無料の総合防災アプリ

○iPhone用QRコード ○Android用QRコード



3 警戒・即応体制の確保

県土整備部

1. 被害状況(4月13日10:00現在)

■公共土木施設被害なし

■道路通行規制箇所数 全面通行止：4箇所

【県管理道路】

番号	路線名	区間	延長(km)	規制の種類	理由	規模、被害状況	規制日時	孤立集落の有無	開通見込
1	倉吉江府溝口線	江府町大河原(鍵掛峠)～伯耆町榎水高原	5.1	全面通行止	事前通行規制(土砂流出の恐れ)	-	令和2年4月12日午後9時00分～	無	パトロール確認後
2	国道482号	若桜町つく米～兵庫県境(～兵庫県香美町小代区秋岡)	1.2 (11.1)	全面通行止	事前通行規制(土砂崩落の恐れ)	-	令和2年4月13日午前9時00分～	無	パトロール確認後
3	大滝白水線	伯耆町大滝	0.5	全面通行止	事前通行規制(規制基準雨量)	-	令和2年4月13日午前8時40分～	無	パトロール確認後
4	大滝白水線	伯耆町大坂～伯耆町白水	1.1	全面通行止	事前通行規制(規制基準雨量)	-	令和2年4月13日午前8時40分～	無	パトロール確認後

■河川水防警報等

【県管理河川】待機2河川…大路川(米里)、塩見川 【直轄海岸】待機・準備…皆生海岸

■浸水被害(床上・床下) なし

■海岸被害 なし

3 警戒・即応体制の確保

県土整備部

2. 大雨強風時の道路・河川等のパトロール体制等

- ・各所・局とも、台風の状態変化(気象情報・県内での降雨状況等)に応じて管内の道路や河川等のパトロール体制や水防体制を整えている。
- ・また、工事現場の資材管理等については、請負業者に指示し、現場の安全対策を徹底している。

3. 県内河川等の確実な排水機場の稼働及び適切な樋門操作

- ・排水機場が確実に稼働するよう、事前点検を実施済。
- ・樋門等の適切な操作についての再確認や、非常時における樋門操作等に係る関係機関との情報共有を徹底するよう指示するとともに、住民への避難に関する情報の発信・伝達等について点検や体制強化を図っている。
- ・豪雨等により、過去に浸水発生又は排水ポンプ車が出動した箇所については、上記と併せ、河川パトロールによる水位情報の把握や排水ポンプ車の支援体制の確認を徹底するよう指示した。

県土整備部

4. ダム管理者(県土整備部、国土交通省)

- 洪水に備え、治水容量を確保している。(佐治川ダム・賀祥ダム双方とも、制限水位より低い状況にあるが、今後の降雨に備えて事前放流の準備をしている。)
- ダム放流の実施にあたっては、人命を確実に守るため、ホットラインの活用等により確実に関係市町村に伝達することの徹底及び、下流住民へ情報伝達を適時・的確に行う体制をとることを再確認するようダム管理者へ指示済。
- 気象状況・ダム水位等を注視しつつ、できる限り早期に関係市町村及び下流住民に放流予告を連絡周知する。
 - 2、3日前から …… 警戒体制配備の予想時刻等を市町村に連絡し、情報連絡体制の再確認をする。
 - 放流開始予告 …… 関係機関通知・サイレン警告、警報車によるアナウンス
 - ただし書き操作予告 …… 関係機関通知・サイレン警告、警報車によるアナウンス

ただし書き操作とは→ダムが満水となった時点から貯水位を
これ以上あげないように流入量をそのまま放流する操作のこと。

5. 高潮・高波に対する備え

- 河川及び湖沼の適切な樋門操作の徹底。

<満潮時刻>

地点	4月13日(月)	4月14日(火)
境	8:29 17:30	18:02
田後	17:16	18:01

【気高海岸(浜村地区) ※国道9号】 ※1月の侵食時に応急対応済
・昨日から今日にかけて高波浪が続いているが、**現時点で侵食されていない。**
・**今後も、現地パトロール及び監視カメラにて状況を注視しながら、国と情報共有し連携を図る。**

県土整備部

6. 大呂地区地すべりの監視体制

- ・平成31年2月、一部の伸縮計の動きが活発化したため、平成31年3月13日より次のとおり監視体制を強化中。今年3月16日の小崩壊以降は、小康状態を保っている。
- ・土砂崩落に伴い北股川が閉塞した時に備え、北股川に排水管の設置と県道の迂回路を整備済（令和元年9月）
- ・現在雨量が80mm／24h以上となっているため、監視体制Ⅱをとっている。

区分	伸縮計（大呂山）		職員体制	その他基準
	1時間当り	24時間当り		
監視体制Ⅰ基準	1.0mm 以上継続	10.0mm 以上	自宅待機(2名)	
監視体制Ⅱ基準	1.0mm 以上継続	10.0mm 以上	職場待機(1名) 自宅待機(1名)	雨量25mm/hr又は 80mm/24hr、河川へ泥流 が流出した場合
警戒体制基準	2.0mm 以上継続	10.0mm 以上	職場待機(1名) 自宅待機(1名) (職場待機(2名))	連続雨量200mm、河川へ 土砂堆積のおそれがある 場合 ※3
嚴重警戒体制基準	—	—	職場待機(3名)	河川へ土砂堆積 ※4

県土整備部

7. 鳥取西道路の事前通行規制(県土整備部、国土交通省)

- ・昨年5月12日に開通した鳥取西道路(鳥取西IC～青谷IC)においては、以下の何れかの条件で鳥取西IC～青谷IC間を一体的に事前通行止めすることとなっており、

- ① 連続雨量100mm以上
- ② 組合せ雨量 連続雨量90mmかつ時間雨量35mm
- ③ 風速20m/秒以上

午前9時時点で浜村観測所の連続雨量が70mmに達していることから、今後の降雨状況によって事前通行止めになる可能性もあり、鳥取河川国道事務所は警戒体制に入っている。

8. 県境峠部での降雪

- ・県西部の県境峠部(180号(明地峠)、181号(四十曲峠)、183号(鍵掛峠)、482号(内海峠))では10cm程度の降雪があり、180号(明地峠)、183号(鍵掛峠)でスタックが発生している。
- ・180号(明地峠)は、片側交互通行は可能であり、現在、直営班と年間維持業者により、除雪作業とスタック車両の救出作業を行っており、残り1台となっている。
- ・183号(鍵掛峠)は、鳥取県側の除雪作業は完了しているが、広島県側がスタック車両により通行止めとなっている。

9. (一社)鳥取県建設業協会と災害時応援協定に基づく対応

- ・災害発生時には、「災害時における応急対策業務等に関する基本協定書」に基づいて対応していただくよう、(一社)鳥取県建設業協会に事前に要請している。

農林水産部の対応

農作物管理の注意喚起とともに、警報解除後、速やかに被害情報の収集を実施。

1 農業関係

○春作の農作物等の管理について、各市町村、農協、農林局等へ対策を講じるよう連絡済。

[連絡内容] ①農作物の管理について、②強風対策について

[農作物の状況と現場の対応]

梨	○交配は7割程度が終了。 ○佐治などの山間部や、2回目の受粉を予定している地域は、天候が回復次第、作業に取り掛かる。 ○降雨後の防除を徹底。
白ネギ	○春ネギは約5割が収穫終了。 ○排水対策や降雨後の防除を徹底。
ビニールハウス	○スイカ等のビニールハウスやトンネルについて、強風対策を徹底。 【強風対策の内容】 ・被覆の緩みや破れの点検、補修

2 林業、水産関係

○林業の苗木を管理するビニールハウスについて、対策を徹底するよう注意喚起を実施。

○各漁業協同組合や水産関係団体向けに、注意喚起を実施。

交流人口拡大本部の対応

強風による航空便運航への影響等 (4月13日(月)10:00時点)

・鳥取便1往復(2便)が欠航。運航状況を注視し、欠航等の場合は、あんしんトリプルメール等で情報伝達を行う。

【国内線】 (ANA HP: 日本時間2020年4月13日10時00分現在)

- 米子空港 通常どおり運航予定であるが、今後、影響が出る恐れがあり。
- 鳥取空港 通常どおり運航予定であるが、今後、影響が出る恐れがあり。

《4/10～4/19の運航ダイヤ》 ※背景がグレーの便は運休中

鳥取便	鳥取発	羽田着		羽田発	鳥取着
292	07:05	08:15	291	06:45	08:00
294	08:40	09:55	293	欠航	09:25 10:40
296	欠航	11:20 12:40	295	13:05	14:20
298	15:00	16:15	297	16:30	17:45
300	18:25	19:50	299	19:20	20:35
米子便	米子発	羽田着		羽田発	米子着
382	07:20	08:40	381	06:50	08:05
384	08:45	10:05	383	09:25	10:45
386	11:35	13:00	1087	12:30	13:50
1088	14:35	16:00	385	14:30	15:50
388	16:35	18:05	387	18:30	19:50
390	20:45	22:15	389	20:00	21:20

地域づくり推進部の対応等

4月13日（木）午前10時時点

1 公共交通機関の運行

【伯備線】

○特急やくも（岡山～出雲間）12本が運休が決定。その他一部特急や普通列車に遅れが生じている。

【山陰本線】

○終日いっぱい強風による遅れや運休の可能性がある。

【因美線・智頭急行】○通常運行

【若桜鉄道】○通常運行

【日交バス・日ノ丸バス】

○路線バス・高速バスともに通常運行。

（新型コロナウイルス感染症の影響で運休している高速バスを除く。）

⇒運行中止・大幅な遅延等の情報は、あんしんトリピーメールやとりネットで発信する。

2 施設への注意喚起

○所管の文化施設、体育施設等に対して、適宜施設の点検を行うとともに、最新の気象情報に注意し、大雨等に対する警戒や必要な対策を講じるよう注意喚起。

また、被害が発生した場合、速やかに県に報告するよう依頼済。

福祉保健部の対応

福祉施設・医療機関への注意喚起

- 今後の気象状況に応じて、福祉施設・医療機関に対し必要な対策を講じていただくよう注意喚起を行う。
- 特に土砂災害警戒区域や浸水想定区域に所在の施設は、市町村から発出される避難勧告等による早めの避難などに心がけていただくよう依頼する。

新型コロナウイルス感染症対策

- 避難所設置の場合は、新型コロナウイルスの感染予防対策として三密の回避など現場助言を行う。

子育て・人財局の対応

4月13日(月) 午前10時時点

1 所管施設への注意喚起

暴風・大雨の可能性を踏まえ、私立学校、保育所・幼稚園及び児童福祉施設等へ注意喚起する。

⇒防災体制の強化を図り、児童生徒等の安全確保等に万全を期すよう依頼する。

また、指定管理施設(鳥取砂丘こどもの国)に対しても、敷地内の点検を行うとともに、状況に応じて適切に判断いただくように注意喚起。

今回の気象に伴い、鳥取敬愛高校は、4/13臨時休業

○注意喚起を行う際は、特に土砂災害警戒区域や浸水想定区域に所在の施設は、市町村から発出される避難勧告等による早めの避難などに心がけていただくよう依頼する。

生活環境部の対応

【所管施設への注意喚起等】

- 敷地内の点検を行うとともに、最新の気象情報に注意し、大雨・暴風等に対する警戒や必要な対策を講じるよう注意喚起を行った。
- 被害が発生した場合、速やかに報告するよう依頼した。

※現時点で、被害は確認されていない。

※山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館、氷ノ山自然ふれあい館、燕趙園、布勢運動公園、あやめ池スポーツセンターは、新型コロナ対策として、本日から休館。

商工労働部

(4月13日(月) 10:〇〇時点)

県内企業

物流関係

- 商工団体・トラック協会等を通じ、県内企業に対して暴風雨対策に係る注意喚起を実施済

※ 被害等が発生した場合には、随時連絡をいただくよう要請

→ 現時点(13日10:〇〇現在) での特段の被害情報等なし

ダム状況

- ・茗荷谷ダム(若桜町)

ダム水位 7.5m (13日午前10時)

(放流ゲート下端 6.5m、常時満水位 10m)

貯水率 67%

➤午前11時、ゲートから放流開始を予定。

- ・中津ダム(三朝町)

ダム水位 12.1m (13日午前10時)

(放流ゲート下端 11.5m、常時満水位 16m)

貯水率 58%

教育委員会

1 学校・教育機関への注意喚起等

○暴風・大雨を踏まえ、気象台発表の情報について、県立学校、市町村教育委員会等へ周知を実施。

※児童生徒等の安全確保、施設設備の被害防止等について、遺漏がないよう関係機関に対し、注意喚起。

○今後も、最新の状況等を速やかに、関係機関へ情報提供する。

2 今後の対応等

○各学校においては、状況を見ながら、部活動等の実施について適切に対応を行う

○今後の情報に留意し、児童生徒の安全確保等を最優先にし、対応を行う。

※臨時休業等の状況(4/13 午前9時時点)

県立高等学校7校が臨時休業

